

昭和医科大学烏山病院だより

# あおぞら

〔発行責任者〕 真田病院長 真田 建史

〔編集責任者〕 広報委員長 真田 建史

〔住所〕 〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11

〔電話〕 03-3300-5231(代表)

第214号

[2025年6月2日]

## デイケア お花見！稲作プロジェクト！

リハビリテーションセンター 五十嵐 美紀

### お花見イベント

3月25日にデイケア向上委員会の企画で花見イベントが井の頭公園で行われました。東京は3月だというのに雪が降り、開花が遅れ桜が見えないかも！という心配がありました。前日の24日に開花宣言。満開には及ばないものの、桜を見ることが出来ました。当日は欠席者0の58名参加で、大イベントになりました。じゃんけん大会、新聞ゲームの後は、ボリューム満点お弁当。そして動物園と水生物園班に分かれて散策しました。写真は動物園のリス。可愛いですね。普段交流の少なかったメンバーさんとも話せたり、桜だけではなく春をたくさん感じられ、充実した1日になりました。デイケア向上委員会の皆さん、ありがとうございました。



### 稲作プロジェクト



『デイケア稲作プロジェクト』が始まりました！

近ごろのお米の価格上昇もあってか、「お米を自分たちで育ててみたい」といった声が自然とあがり、スタッフが“衝動的に”稲の種もみを購入してくるという、ちょっとユニークな経緯でスタートしたプロジェクトです。今回は、すでに育った苗を植えるのではなく、稲のもみ（種もみ）から育てるところからのチャレンジ。初めての試みですが、「やってみよう！」という気持ちを大切に、取り組んでいくことになりました。第一フェーズは『土づくり』と『芽出し』です。稲が元気に育つための土づくりから始めました。この作業では、IさんとKさんがスコップを手に大活躍！手際よく土を混ぜるその姿には、経験の豊かさと優しさがにじみ出ていて、スタッフ一同感心しきりでした。次は、水に浸した種もみが芽を出すのを見守っていきます。稲の成長を通して、季節の変化を感じたり、昔の農作業の話をし合ったりと、皆さんの交流の場としても広がっていきそうです。



リハビリテーションセンターHP <https://square.umin.ac.jp/skrc/>

デイケアの日々の様子をホームページでも紹介しています。是非のぞいてみてください。



## 第12回成人発達障害支援学会 東京大会について

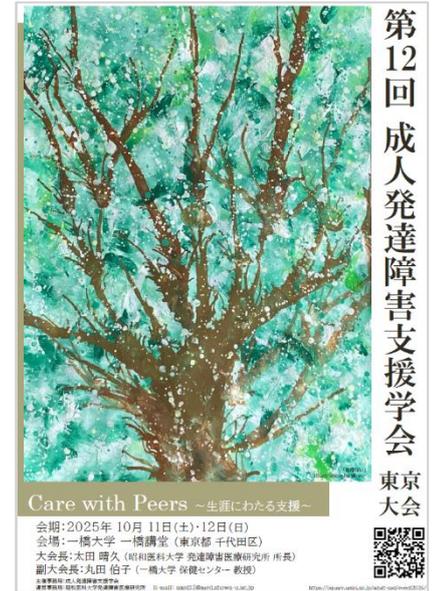
発達障害医療研究所 太田 晴久

成人発達障害支援学会東京大会が、2025年10月11日(土)、12日(日)に一橋講堂で開催されます。昭和医科大学発達障害医療研究所所長の太田晴久が大会長を務めます。

東京大会のテーマは、「Care with Peers ～生涯にわたる支援～」です。「生涯にわたる支援」「診療の未来」「学生・就労支援」などをテーマとした複数のシンポジウムに加え、教育・特別講演として、東京藝術大学名誉教授の内海健先生、浜松医科大学の千住淳先生をお招きする予定です。また、本大会は朝日新聞厚生文化事業団の助成を受け「デイケアと自助グループが共に学ぶ全国フォーラム」を含め、さまざまな体験型のワークショップ企画も展開します。発達障害専門プログラム研修会に加え、ネストジャパンさんによる余暇支援、サイコドラマや集団認知行動療法、エンカレッジさんの就労支援ワークショップなど、大変盛りだくさんです。そして大会の最後に、公開講座のスペシャルゲストとして、芥川賞・谷崎潤一郎賞作家の柴崎友香さんが登壇予定！ご自身のADHD体験をもとに書かれた話題の御著書『あらゆることは今起こる』をめぐって、加藤進昌先生とのスペシャル対談が実現します。どうぞお楽しみに。

他にもプログラムを企画しています。詳しいプログラムや参加登録は、HPをご覧ください。Xもやっています。

皆様のご参加をお待ちしております！！



X (旧 Twitter) はじめました！

## 新入職員自己紹介

◇ 精神医学講座 助教 (医科) 山田 真理恵

はじめまして。

2025年4月からお世話になっております、専攻医2年山田真理恵と申します。出身大学は昭和大学です。

前半はC3病棟でお世話になっております。

至らない点多々あるかと存じますが、精一杯頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

◇ 精神医学講座 助教 (医科) 葛井 真守

精神科医4年目の葛井真守と申します。1年目の時に烏山病院のC4、A3病棟でお世話になりました。昨年度までは新潟県で働いており東京とはまた違った環境が新鮮でした。初心に戻ってまた頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 烏山病院 ボランティアの皆さまへ ～心からの感謝をこめて～

### ◇ リハビリテーションセンター

烏山病院では、日々多くのボランティアの皆さまが、患者さんや利用者さんの笑顔と安心のためにご協力くださっています。

写真に写っているのは、リハビリテーションセンターにて、ガーデニング、陶芸、デイケア向上委員会のプログラムで活動してくださっている藤井さんです。

いつも温かいまなざしと優しい笑顔で寄り添い、グループの空間をふんわりと明るく包んでくださっています。

この日は、1年間のご尽力への感謝を込めて、真田病院長から感謝状が贈られました。

日々の積み重ねがどれほど大きな支えとなっているか、言葉では尽くせないほどです。

藤井さんのほかにも、英会話グループで楽しく学びの時間をつくってくださる先生、手工芸グループで一人ひとりに丁寧に寄り添ってくださる先生など、多くのボランティアの皆さまが、さまざまな形で関わってくださっています。

皆さまのあたたかなご協力が、日々のケアやリハビリ、グループ活動に彩りを添えてくださっていることに、職員一同、心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。

### ◇ 美容師ボランティア

烏山病院では、外出が難しい入院患者さんのために、月に数回美容師のボランティアの方をお招きして、散髪をしていただいております。

この度、長年烏山病院で散髪をしてくださっている美容師の方に感謝の意を込めて真田病院長より表彰状が送られました。

入院でなかなか散髪に行くことができない患者さんに散髪を提供し、生活の質の向上に貢献していただき、病院スタッフ一同心より感謝申し上げます。

今後もボランティアの方々の力を借り、よりよい病院を目指してまいります。

今回の記事を読まれた方で、ボランティアをしてみたいという方がいらっしゃいましたら、下記のメールアドレスまでご連絡ください。

[karasukan@ofc.showa-u.ac.jp](mailto:karasukan@ofc.showa-u.ac.jp)



表彰の様子：左がデイケアボランティア藤井さん、右が真田病院長



右が真田病院長、左が美容師ボランティア栗原先生

## デイケア活動

0,0さん

デイケアに通うようになって約5年経ちました。いろいろなプログラムに参加したり、スタッフさんの助けもあり、就労継続支援B型事業所での就労を勧められました。今はまだ見学の段階です。しかしそのうち本格的に通うようになると思います。デイケアに通い始めた自分は働きたいという意思はあっても具体的に何をすることが抜けていて漠然としていました。しかしデイケアに通って何をすることが明確になってきました。主に参加したプログラムは、火曜日はパソコン講座、昼プロ、就労準備、軽スポーツ。水曜日はプロジェクトKとSST。木曜日はASDグループ、ゲームサークル、パソコン教室。金曜日は委員会活動とさまざまなプログラムに参加して視野が広がりました。中でもゲームサークルはデイケアに頻繁に行くきっかけになり、委員会活動はいろんな作業を体験できたので感謝しています。この経験を活かして就職にこぎつけられたら良いと思います。(0,0)

プロジェクトKで、麻雀講習会を企画、運営した時の写真です。自分たちの企画にたくさんの方が来てくれました。



《4月》	入院(前月)	外来(前月)
◆延患者数	8,161(8,379)	6,678(6,445)
◇一日平均患者数	272.0(270.3)	267.1(257.8)
◆診療実日数	30(31)	25(25)



### 総合サポートセンター ～受診・入院のご相談～

診察時間：月曜日～土曜日 8時30分～17時  
電話：月曜日～土曜日 03-3300-5231  
◎初診受付：月曜日～土曜日 8時30分～14時  
◎休診日：日祭日・本学創立記念日・年末年始

広報委員会では、皆様のご意見ご感想をお待ちしております。  
連絡先は [k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp](mailto:k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp) となります。  
こちら烏山病院のホームページのQRコードとなります。  
ぜひご覧ください。



烏山病院精神医学講座Instagramが開設されました。  
随時情報を発信していきますので、  
どうぞよろしくお願いたします。



### 【編集後記】

本号では「デイケア花見・稲作イベント」「入職者挨拶」「ボランティア表彰」についてご紹介させていただきました。新たに仲間に加わった職員の皆さんの意気込みには、私たちも背筋が伸びる思いです。  
また、日頃より地域にあたたかな手を差し伸ばしてくださっているボランティアの皆さまに、改めて感謝と敬意を申し上げます。  
朗らかなお花見の季節を過ぎ、初夏の訪れを感じる頃となりました。気温や湿度の変化に体調も崩しやすい時期でもあります。皆さまどうぞ、ご自身のペースで、心と身体を大切にお過ごしください。  
広報委員 原田真帆

